

報道関係者 各位

2023年8月22日
野原グループ株式会社

BIM設計-製造-施工支援プラットフォーム BuildApp（ビルドアップ）
【8/30～9/1】まもなく開催 第3回 建設DX展（大阪）に出展

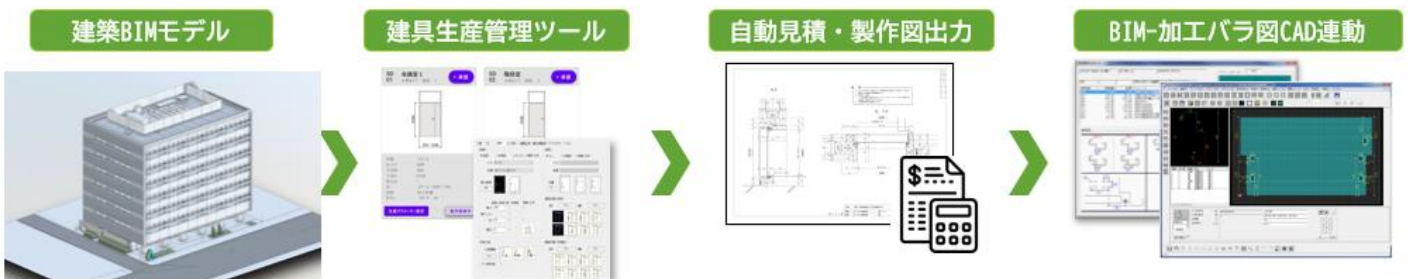
～BIMを活用したデータ連携による自動化サービスの実演、内装・建具工事のBIM導入セミナーを予定～



■BuikdAppを使った内装工事へのBIM導入イメージ

建設DXに取り組む野原グループ株式会社(本社：東京都新宿区、代表取締役社長：野原弘輔)は、2023年8月30日から同年9月1日まで、インテックス大阪（大阪市住之江区南港北1-5-102）で開催予定の「第3回建設DX展（大阪）」に、建設業界の生産性向上と環境負荷軽減（廃材・CO2の削減）を支援する**BIM設計-製造-施工支援プラットフォーム BuildApp（ビルドアップ）**を出展します。

見どころは、国土交通省 令和4年度BIMモデル事業採択案件の実証結果（「見積・作図承認・スチールドア生産」の各工数を最大50%削減）と、内装・建具工事へのBIM導入に関するブース内セミナーです。（弊社ブース：インテックス大阪 6号館C、小間番号12-1）



■鋼製建具生産サプライチェーンにおける生産性向上のためのBIM活用イメージ

建設業界は、政府による産業内のデジタル活用強化や2050年までのカーボンニュートラル（温室効果ガス排出量実質ゼロ）¹宣言に加え、2024年4月に迫った建設業における時間外労働の上限規制の適用への準備も急務となっています。

野原グループは、建設業に関わる関係者の皆様とともに、建設プロセス及びサプライチェーン変革で、業界課題を解決し、生産性向上と環境負荷軽減、働く場所としても魅力のある業界にアップデートするため、建設プロセスと関係者をデータでつなぐハブ機能を進化させた「BuildApp」を強く推進しています。

■建設 DX 展（大阪）について

イベント名	建設 DX 展（大阪）※RX Japan 株式会社主催ジャパンビルドー建築の先端技術展一内
開催期間	2023 年 8 月 30 日（水）～9 月 1 日（金） 各日 10:00～18:00（最終日は 17:00 終了）
会場名	インテックス大阪（〒559-0034 大阪市住之江区南港北 1-5-102） ※インテックス大阪へのアクセスは、大阪（梅田）からの直通バスが便利です。 https://www.japan-build.jp/osaka/ja-jp/visit/access.html
弊社ブース	インテックス大阪 6 号館 C、小間番号 12-1 ※会場レイアウト図は別紙を参照ください。
入場料	5,000 円（税込） ※事前登録の場合は無料 ※弊社ブースに限定した、 展示会 e 招待券（弊社出展情報と無料招待券のセット） をご活用いただけます。
WEB	https://www.japan-build.jp/osaka/ja-jp/visit/kdx.html

BuildApp の出展概要と見どころ

「BuildApp（ビルドアップ）」は、設計事務所やゼネコンが作成した BIM 設計データをより詳細なデータにし、各建設工程に必要なデータとして利活用し建設工程全体の生産性向上を実現するクラウドサービスです。設計積算から製造・流通・施工管理・維持管理までを BIM でつなぐ複数のサービスにより、各プレイヤーに合わせたサービスを提供しています。設計・施工の手間・手戻りをなくし、製造・流通を最適化して、コスト削減と廃棄物・CO2 削減に貢献します。

「第 3 回建設 DX 展（大阪）」では、「BuildApp」が対応する、設計積算、製造、流通、施工管理、維持管理の各工程のサービスのうち、**設計積算と製造の工程にフォーカスし、内装 BIM 積算・プレカット「BuildApp 内装」と建具 BIM-工場生産連動「BuildApp 建具」のサービス実演を予定しています。**

1. 建設 DX 展（大阪） BuildApp ブースの見どころ

私たちが得意とする「内装・建具工事」のサービス群と事例を紹介します。特に、**建具工事は国土交通省令和 4 年度 BIM モデル事業の採択案件の結果（見積・作図承認・スチールドア生産）の各工数を最大 50%削減**を詳説します。

ご来場された皆さまには、これまでの事例・実績の紹介を交えながら、**BIM を活用したデータ連携による自動化で、内装・建具の各工事プロセスがどのように変わるか（生産性向上）、環境負荷（廃材・CO2 の削減）がどれだけ軽減されるか**をご覧ください。皆さまのご来場をお待ちしております。

1. BuildApp 内装（ゼネコン～工事店～メーカーを結ぶプロセスの変革）	<ul style="list-style-type: none"> ・ BIM-プレカット施工のサービス実演 ・ 事例（パネル紹介）
2. BuildApp 建具（ゼネコン～メーカー～工場を結ぶプロセスの変革）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「建具施工図自動化」「建具 BIM 生産連動」のサービス実演 ・ 国土交通省 令和 4 年度 BIM モデル事業の紹介（見積・作図承認・スチールドア生産）の各工数を最大 50%削減
3. ブース内セミナー（内装工事・建具工事の BIM 導入とそのメリットについて）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会期中の全日、午前と午後の各 2 回の計 6 回にわたり、「内装工事と建具工事における BIM 導入のメリット」をテーマとしたブース内セミナーを開催 ※詳細は別紙を参照ください
4. 米国 Matterport（マターポート）社の 3D 撮影カメラとクラウドサービス	<ul style="list-style-type: none"> ・ Matterport カメラの展示 ・ 点群データから BIM モデル化ができる「Scan to BIM」の紹介

2. BuildApp 出展内容の問合せ先

BuildApp WEB	https://build-app.jp/			
お問い合わせ先	フォーム入力	https://build-app.jp/contact/		
	メール	info@build-app.jp	電話	03-4535-1158

野原グループ株式会社について

野原グループ株式会社を中心とする野原グループ各社は、「CHANGE THE GAME. クリエイティブに、面白く、建設業界をアップデートしていこう」のミッションのもと、変わる建設業界のフロントランナーとしてステークホルダーの皆さまとともに、サプライチェーンの変革と統合を推し進めます。



建設DXで、社会を変えていく

社会を支える建設産業の一員である私どもが、業界から排出される廃材量やCO2の削減、生産性向上による働き方改革を実現し、サステナブルに成長していく未来の実現を目指します。

<https://nohara-inc.co.jp>

【本件に関する報道関係者からの問合せ先】

野原グループ株式会社

ブランドコミュニケーション課（担当：森田・齋藤）/ E-Mail：nhrpreso@nohara-inc.co.jp

¹ 政府は、2020年10月に2050年カーボンニュートラルを目指すことを宣言しました。同年12月には、経済産業省が中心となり、関係省庁と連携して「2050年カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略」も策定しています。国土交通省からは、地球温暖化緩和策が発表されています。（<https://www.mlit.go.jp/common/001386820.pdf>）